

# 「いのちの授業」実施概要

## 学校向け

特定非営利活動法人いのちのミュージアム

191-0033 東京都日野市百草999

電話：042-594-9810 FAX：042-506-9816



## 「いのちの授業」の実施について

特定非営利活動法人 いのちのミュージアムでは、小学校～大学向けの人権・道徳教育用の事業として「いのちの授業」を行っております。

私達の行う「いのちの授業」とは、大切な家族を事件や事故で亡くした遺族の経験や思いを、講演と小規模の生命のメッセージ展を合わせた形態で伝えながら、生命の大切さ、思いやり、犯罪被害者の人権を考える機会を提供し、安全で安心な社会を担う人作りに貢献することを目指す活動です。

### 「いのちの授業」の構成

#### 1. ミニ・生命のメッセージ展

空教室や廊下などのスペースに、被害者の等身大人型ボード（メッセージャー）を展示して、児童・生徒・学生、教職員、保護者、近隣の住民の方々にメッセージ展を体験していただきます。



開催期間は、学校の授業スケジュールに合わせて決定させていただきます。派遣する学校に合わせて、小学生～大学生のメッセージャーを選抜して派遣いたします。派遣するメッセージャーの人数は最大30名までとし、展示スペースに応じて人数を減らすこととします。

#### 2. 被害者の講演、講話

生命のメッセージ展の会員遺族の体験を、45分～1時間でお話させていただきます。

### 3. 映画「0（ゼロ）からの風」の上映（上映時間111分）

生命のメッセージ展の代表、鈴木共子の実体験をモデルに製作された映画です。主演は田中好子さんです。

上記の1～3を組み合わせ、ご希望にあわせて実施させていただきます。講演・講話、又は映画上映を単独で実施することも可能です。

開催費用は次のとおりです。

#### <生命のメッセージ展>

開催日数に関係なく、一回の開催につき50,000円と、輸送費、展示作業費の実費を申し受けさせていただきます。関東近県以外の開催会場の設営は、ミュージアムスタッフが対応させていただきますが、ミュージアムスタッフが対応不可能な地域については、運送費用の負担と学校の近隣在住の生命のメッセージ展会員、又は賛助会員）の旅費交通費のご負担をお願いいたします。

#### <講演、講話>

1時間以内の講演の目安として、2～3万円の範囲内でのご負担をお願いしております。

#### <映画上映>

体育館や講堂の大型スクリーンに投影可能なプロジェクターと音響機器の貸出にも対応させていただきます。



※レンズは別売です。

使用するプロジェクターは日立製 CP-WX11000J。交換レンズも標準と長焦点レンズをご用意しています。

映画「0（ゼロ）からの風」のバリアフリーDVDの貸出し料は、一人300円 x 鑑賞人数の金額か、105,000円のどちらか少ない金額となります。

メッセージャー30名の派遣と講師派遣、その他、いのちの授業の実施費用概算は下記のとおりとなります。

「いのちの授業」の実施にかかる費用見積り（関東地域／1回の開催あたり）

①	メッセージャー展示費用	：	50,000円
②	講師料	：	30,000円
③	輸送料	：	16,000円（距離によって変動します）
④	交通費	：	10,000円（開催地によって変動します）
⑤	資料代	：	30,000円（100円×300名）
	合計		136,000円

いのちのミュージアムが実施する「いのちの授業」は、日本財団、夢の貯金箱が推進する「生命を守る」プロジェクトの一環として行っております。

上記開催費用のうち、ご負担いただけない金額につきましては「夢の貯金箱」からの寄付金を充当することが可能ですので、遠慮なくご希望をお申し出ください。

以上、

平成23年12月吉日

特定非営利活動法人いのちのミュージアム

代表理事 鈴木 共子